

# 皮膚色素病変に対する施術を受ける方へ説明・同意書



SHIN-AI HOSPITAL

真愛病院

当院で使用する米国キャンデラ社製 GentleMax Pro (ジエントマックス プロ) は、厚生労働省の医療機器承認を取得したロングパルスアレキサンドライトレーザー・ネオジウムヤグレーザーです(販売名: 長期減毛・色素性疾患用レーザー装置 GentleMax Pro 承認番号: 23000BZX00128000)。アレキサンドライトレーザーは、毛根のメラニン色素にレーザー光線を吸収させて、その熱で毛根周囲の組織にダメージを与え長期間における減毛(脱毛)を行うことができます。またロングパルス(パルス幅 $\mu$ ~msec)での照射は、選択的な熱変性により過剰なメラニン色素を穏やかに除去していきます。老人性色素斑・雀卵斑・脂漏性角化症等、表在性色素斑の施術に適しており、体内蔵の表皮冷却装置(DCD: ダイナミッククーリングデバイス)により、表皮の保護と疼痛緩和ができ、表皮組織損傷を最小限に抑えたダウンタイムのほとんどない施術が可能です。色素斑のタイプや個人差によって効果の差も大きく、2~3回の施術で色素斑の色が薄くなり目立たなくなるといった効果が出やすいです。肝斑や真皮性のメラニン色素には効果がないため、別の施術方法が必要になります。ダウンタイムがほとんどないマイルドな施術のためレーザー照射後の副作用(炎症反応や色素沈着)を軽度で抑えることが可能と考えられています。

下記の注意点や予想される合併症・注意事項についてご確認の上で、施術を受ける事に同意していただける場合は、下記に署名をお願い致します。

## 施術が受けられない方・禁忌

- ・ 755nm 波長域の光に過敏な方、又は光線過敏症のある方
- ・ ケロイド、瘢痕体質の方・糖尿病などの内分泌疾患に罹患しており、創傷治癒に障害がある方
- ・ 免疫抑制を引き起こす疾患、免疫抑制剤使用中
- ・ 出血性疾患に罹患、抗凝固薬を内服中
- ・ 発熱している・全身状態が芳しくない
- ・ 光過敏性発作・光線過敏症に関連した疾患に罹患・既往
- ・ 光過敏症を誘発する薬剤・外用薬・サプリメントを使用中
- ・ 妊娠中、またその可能性がある
  - ※妊娠・授乳中の方は安全性が確立されていません。医師にご相談ください。

## 施術を行えない部位

- ・ 感染性の皮膚疾患又は、切開創・開放創・炎症・化膿がある
- ・ 悪性腫瘍直上・単純ヘルペス 1 型、2 型の活動病変上
- ・ 1 カ月以内の強い日焼け部位

## 麻酔について

- ・ 必要時表面麻酔を行います。
- ・ 痛みに弱い方は医師に相談してください。

## 施術前注意事項

- 日焼けをした状態では熱傷を生じるリスクが高くなるため、照射をすることができません。日焼けをしないよう SPF30 以上の日焼け止めの使用等、日焼けを予防してください。
  - ※日焼けしてしまった場合には、日焼けが落ち着いてからの照射となります。
- 照射部位に日焼け止めや化粧品(クリーム、化粧水含む)が残っていると、レーザーが成分に反応して熱傷を起こす可能性があります。照射前には必ず落としてください。
- サンオイルを使用している場合は、1~2 週間前より使用を控えてください。
- 施術部位によっては改善が見られない部位があります。施術回数は、症状によって異なります。

## 施術中注意事項

- レーザー光から目を保護する為にゴーグルを着用します。照射中は外さないでください。  
目を閉じた状態でも眩しく感じることもあります。目に影響はありません。
- 通常と違う痛みを感じる、ヒリヒリするなど違和感がある場合はお知らせください。

## 施術後注意事項

- 照射部位が腫れや赤みが残ることがありますが、一過性の症状であり1週間程度で軽快します。  
1週間以上経過しても軽快しない場合は早めにご連絡ください。
- 照射直後は疼痛が強いため、アイスパック等でクーリングを行います。
- 必要時ガーゼ/ドレッシング剤保護+軟膏処置を行います。※施術当日は浸出液が出る事が多い為
- 施術部位は搔かないでください。皮膚を傷つけることで色素沈着になる可能性があります。
- 当日は入浴をせず、シャワー浴のみとしてください。
- 赤み・腫れ・痒みが強い場合は来院してください。
- 施術期間中の日焼けは避けて下さい。日焼け予防対策を日常的に行ってください。
- 照射後は医師の指示に従い、ホームケアを行ってください。

## 合併症について

### 【色素沈着】

擦れやすい・日焼けしやすい箇所は色素沈着のリスクが高くなります。

### 【色素脱失】

色調が濃い場合は熱損傷や頻回の施術を行う事により発生します。

### 【瘢痕】

体質や、出力・短期間の照射間隔にてリスクが増大します。

### 【その他合併症】

痂皮形成、水泡形成、紫斑、紅斑、浮腫、搔痒感、炎症等

以上

医療法人真慈会 真愛病院 院長 殿

私は、上記の内容を理解し、レーザー施術を受けることに同意致します。

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

氏名 \_\_\_\_\_